

アスファルト混合物報告書

2026年2月27日

様

製造会社

所在地 鳥取県米子市古豊千372

工場名 米子舗材株式会社

配合の設計条件				
混合物の種別	骨材の最大寸法	基準密度	混合温度	
開粒度アスコン(13)	13 mm	2.141 g/cm ³	140~160 °C	
空隙率	飽和度	安定度	フロー値	
14.7 %	38.8 %	7.18 kN	37 1/100cm	
D S 値				
-				
回/mm				
使用材料及び配合表				
使用材料名	産地名	生産者名	配合率(%)	備考
ストレートアスファルト(60~80)	岡山県倉敷市水島	ENEOS(株)	4.5	
石粉	岡山県新見市足立	足立石灰工業(株)	4.8	
砕石6号	岡山県久米郡久米南町	坂田砕石工業(株)	38.2	
砕石6号	鳥取県日野郡日野町	(株)ケイナン	34.4	
砕石7号	岡山県久米郡久米南町	坂田砕石工業(株)	-	
砕砂			-	
粗砂	島根県安来市広瀬町	(有)越野組	18.1	
細砂	鳥取県東伯郡北栄町	(有)きのえ	-	

アスファルト混合物配合設計報告書

混合物：開粒度アスコン(13)

2026年 2月

米子舗材 株式会社

アスファルト混合物配合設計総括表

報告年月日 2026年 2月17日

混合物の種類 開粒度アスコン(13)

報告者 村島 誠治

1. 使用材料の種類及び産地

材料の種類	製造会社名	産地	材質
6号碎石	坂田碎石工業株式会社	岡山県久米郡久米南町	硬質粘板岩
6号碎石(ケイナン)	株式会社ケイナン	鳥取県日野郡日野町	硬質粘板岩
粗砂	有限会社越野組	島根県安来市広瀬町	丘砂
石粉	足立石灰工業株式会社	岡山県新見市足立	炭酸カルシウム
ストレートAs60-80	ENEOS株式会社	岡山県倉敷市水島	舗装用石油As

2. 配合割合

材料名	6号碎石	6号粘(ケイ)	粗砂	石粉							AS	計
室内配合%	38.2	34.4	18.1	4.8							4.5	100.0
ピン名	5ピン	4ピン	3ピン	2ピン	1ピン	回収ダスト	石粉				AS	計
現場配合%			68.7		21.0	1.0	4.8				4.5	100.0

3. 合成粒度

ふるい目	53mm	37.5	31.5	26.5	19	13.2	9.5	4.75	2.36	1.18	600μm	300	150	75
通過質量百分率%					100.0	96.5		27.3	23.1		13.2	8.8	6.3	4.8
粒度範囲	上限				100	100		45	30		20	15	10	7
	下限				100	95		23	15		8	4	4	2

4. 設計アスファルト量の決定

試験項目	最適AS量 (%)	密度 (g/cm³)	理論密度 (g/cm³)	空隙率 (%)	飽和度 (%)	安定度 (kN)	フロー (1/100cm)	残留安定度 (%)
試験値	4.5	2.141	2.510	14.7	38.8	7.18	37	78.8
基準値	上限						40	
	下限					3.43以上	20	75.0以上

骨材試験成績表

目的 配合設計

試験年月日 2026年 2月17日

混合物の種類 開粒度アスコン(13)

試験者 村島 誠治

ふるい分け試験

	ふるい目の開き	6号碎石	6号碎石(ケイナン)	粗砂	石粉					
通過質量百分率%	53 mm									
	37.5									
	31.5									
	26.5									
	19	100.0	100.0							
	13.2	93.7	97.2	100.0						
	9.5									
	4.75	3.4	5.6	99.6						
	2.36	0.3	1.5	92.3						
	1.18									
	600 μm		0.4	42.8						
	300			19.8	100.0					
	150			7.4	97.9					
	75			2.0	88.0					

性状試験

試験項目		6号碎石	6号碎石(ケイナン)	粗砂	石粉					
密度	表乾	2.672	2.662	2.547	—					
	かさ	2.651	2.639	2.502	—					
	見掛	2.709	2.701	2.622	2.710					
吸水率 / 水分量 %		0.81	0.88	1.83	0.01					
すりへり減量 %		11.8	17.2	—	—					
安定性 %		2.8	3.9	2.2	—					
微粒分量試験 %		—	—	—	—					
軟石含有量 %		1.7	3.9	—	—					
扁平細長石片 %		3.9	3.6	—	—					
単位容積質量		1.549	1.444	1.502	—					
粘土塊量 %		0.06	0.08	0.18	—					
		—	—	—	—					
		—	—	—	—					
		—	—	—	—					

骨 材 粒 度 設 計

目 的 配 合 設 計 (室 内)

試験年月日 2026年 2月17日

混合物の種類 開粒度アスコン(13)

試 験 者 村島 誠治

3. 使用予定骨材の合成粒度

骨 材		6号碎石	6号碎石(ケイナン)	粗 砂	石 粉				
配 合 率 A %		40.0	36.0	19.0	5.0				
通 過 質 量 百 分 率 B %	5.3 mm								
	37.5								
	31.5								
	26.5								
	19	100.0	100.0						
	13.2	93.7	97.2	100.0					
	9.5								
	4.75	3.4	5.6	99.6					
	2.36	0.3	1.5	92.3					
	1.18								
	600 μm		0.4	42.8					
	300			19.8	100.0				
	150			7.4	97.9				
75			2.0	88.0					

各骨材のふるい目の大きさ別配合率 (A) × (B)

各骨材のふるい目の大きさ別配合率 (A) × (B)									合 成	粒 度 範 圍
5.3 mm										
37.5										
31.5										
26.5										
19	40.0	36.0						100.0	100	~ 100
13.2	37.5	35.0	19.0					96.5	95	~ 100
9.5										
4.75	1.4	2.0	18.9					27.3	23	~ 45
2.36	0.1	0.5	17.5					23.1	15	~ 30
1.18										
600 μm		0.1	8.1					13.2	8	~ 20
300			3.8	5.0				8.8	4	~ 15
150			1.4	4.9				6.3	4	~ 10
75			0.4	4.4				4.8	2	~ 7

骨材の粒径加積曲線図

目的 配合設計 (室内)

試験年月日 2026年 2月17日

混合物の種類 開粒度アスコン(13)

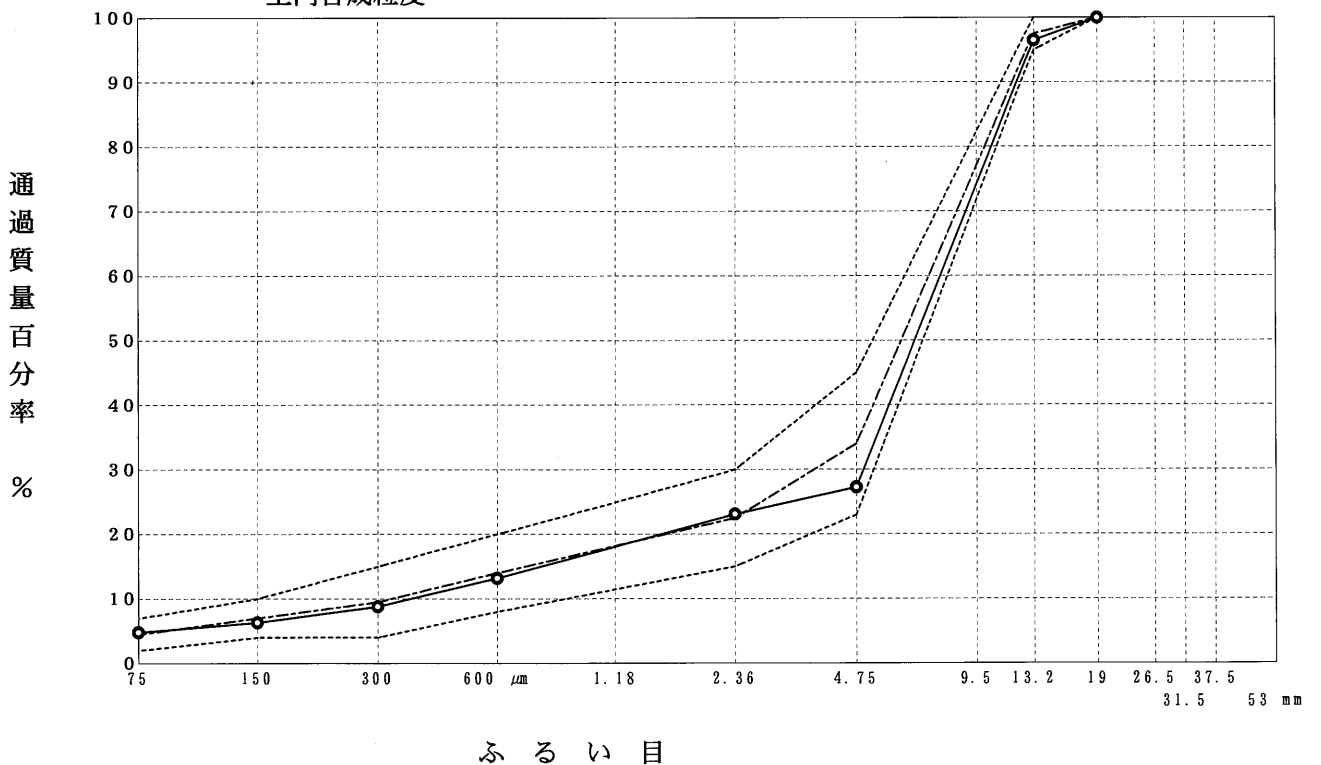
試験者 村島 誠治

5. 合成粒度

ふるい目	合成粒度		目標粒度	粒度範囲
		室内合成粒度		
53 mm				
37.5				
31.5				
26.5				
19		100.0	100.0	100
13.2		96.5	97.5	95 ~ 100
9.5				
4.75		27.3	34.0	23 ~ 45
2.36		23.1	22.5	15 ~ 30
1.18				
600 μm		13.2	14.0	8 ~ 20
300		8.8	9.5	4 ~ 15
150		6.3	7.0	4 ~ 10
75		4.8	4.5	2 ~ 7

6. 粒径加積曲線図

..... 粒度範囲
 - - - - - 目標粒度
 ——— 室内合成粒度



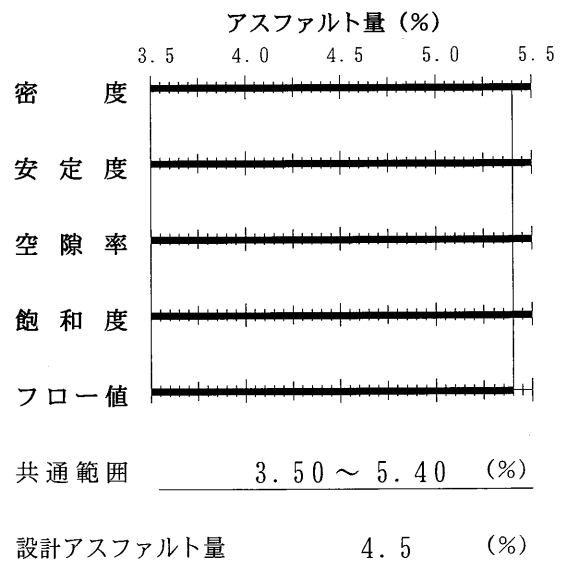
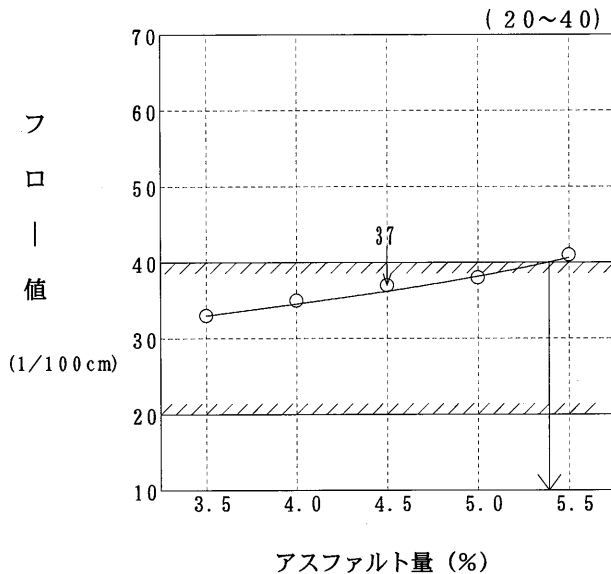
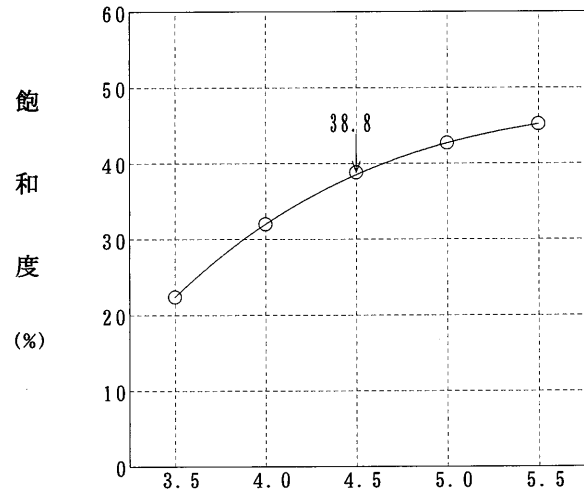
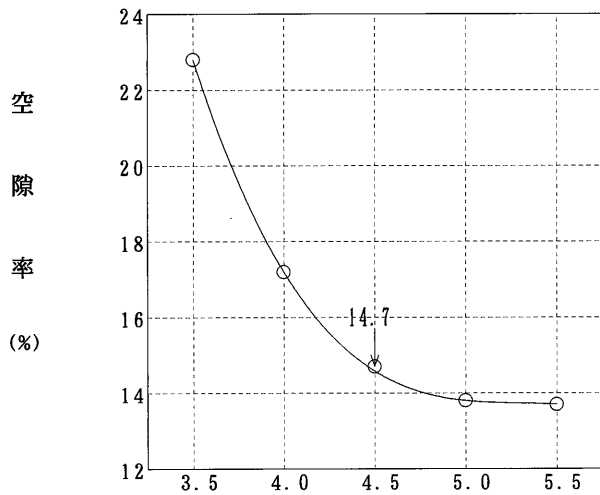
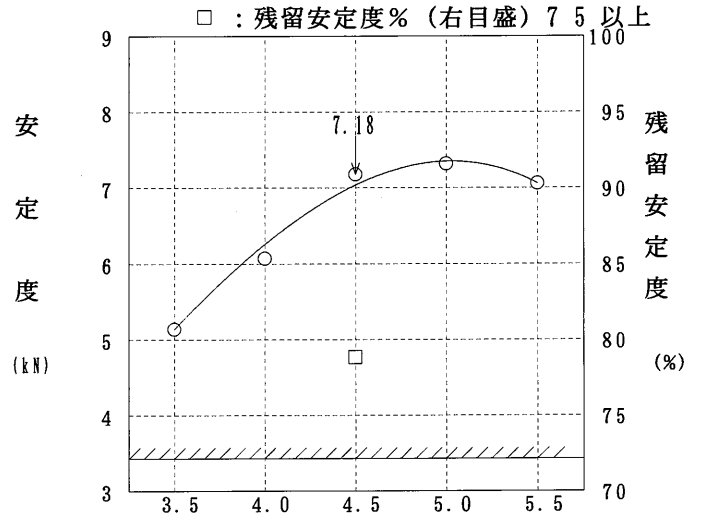
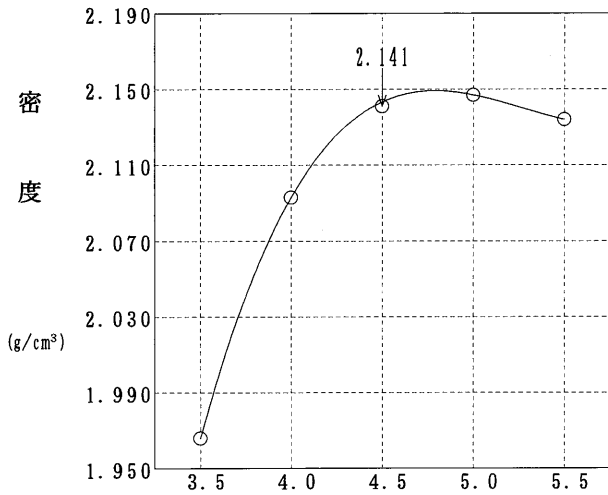
設計アスファルト量の決定

目的 配合設計 (室内)

試験年月日 2026年 2月17日

混合物の種類 開粒度アスコン(13)

試験者 村島 誠治



ホットビン粒度設計

目的 配合設計 (現場)

試験年月日 2026年 2月17日

混合物の種類 開粒度アスコン(13)

試験者 村島 誠治

3. 使用予定骨材の合成粒度

骨材	3ピン	1ピン	回収ダスト	石粉				
配合率 A %	72.0	22.0	1.0	5.0				
通過質量百分率 B %	53 mm							
	37.5							
	31.5							
	26.5							
	19	100.0						
	13.2	95.6						
	9.5							
	4.75	1.1	100.0					
	2.36		86.7					
	1.18							
	600 μm		35.8	100.0				
	300		14.6	98.9	100.0			
	150		7.3	89.7	97.9			
	75		0.7	82.5	88.0			

各骨材のふるい目の大きさ別配合率 (A) × (B)

各骨材のふるい目の大きさ別配合率 (A) × (B)								合成	粒度範囲
53 mm									
37.5									
31.5									
26.5									
19	72.0						100.0	100 ~ 100	
13.2	68.8						96.8	95 ~ 100	
9.5									
4.75	0.8	22.0					28.8	23 ~ 45	
2.36		19.1					25.1	15 ~ 30	
1.18									
600 μm		7.9	1.0				13.9	8 ~ 20	
300		3.2	1.0	5.0			9.2	4 ~ 15	
150		1.6	0.9	4.9			7.4	4 ~ 10	
75		0.2	0.8	4.4			5.4	2 ~ 7	

ホットビンの粒径加積曲線図

目的 配合設計 (現場)

試験年月日 2026年 2月17日

混合物の種類 開粒度アスコン(13)

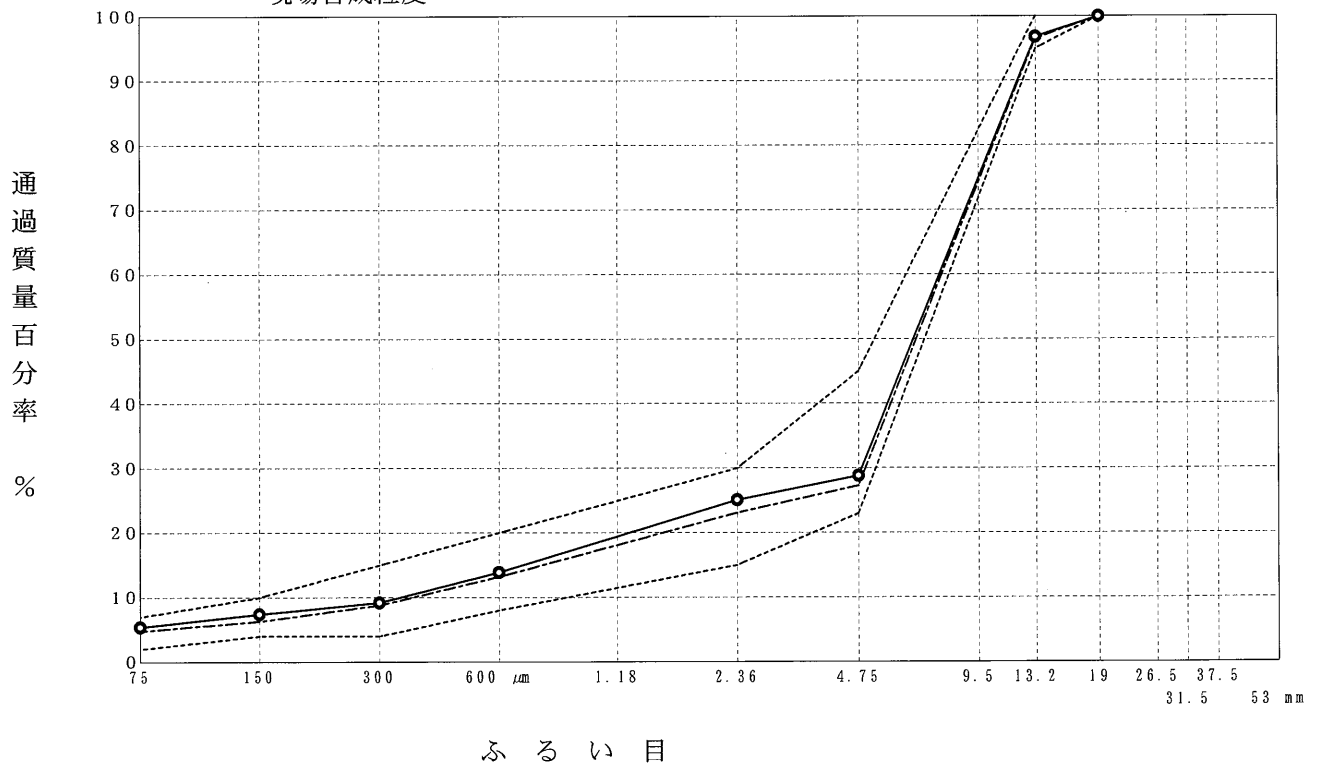
試験者 村島 誠治

5. 合成粒度

ふるい目	合成粒度		目標粒度	粒度範囲
		現場合成粒度		
53 mm				
37.5				
31.5				
26.5				
19		100.0	100.0	100
13.2		96.8	96.5	95 ~ 100
9.5				
4.75		28.8	27.3	23 ~ 45
2.36		25.1	23.1	15 ~ 30
1.18				
600 μm		13.9	13.2	8 ~ 20
300		9.2	8.8	4 ~ 15
150		7.4	6.3	4 ~ 10
75		5.4	4.8	2 ~ 7

6. 粒径加積曲線図

- 粒度範囲
- 目標粒度
- 現場合成粒度



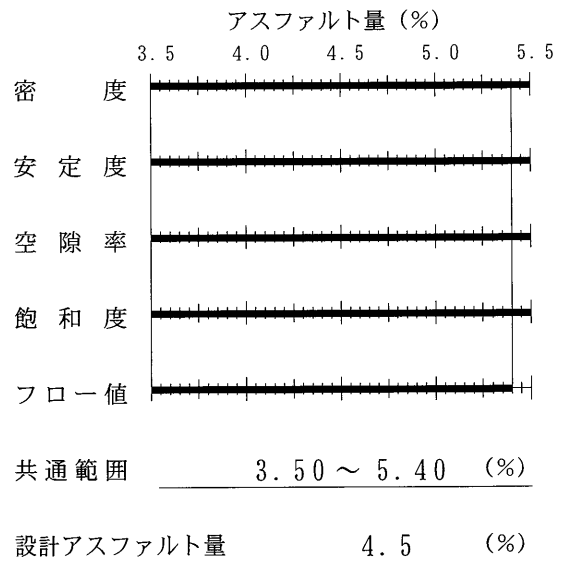
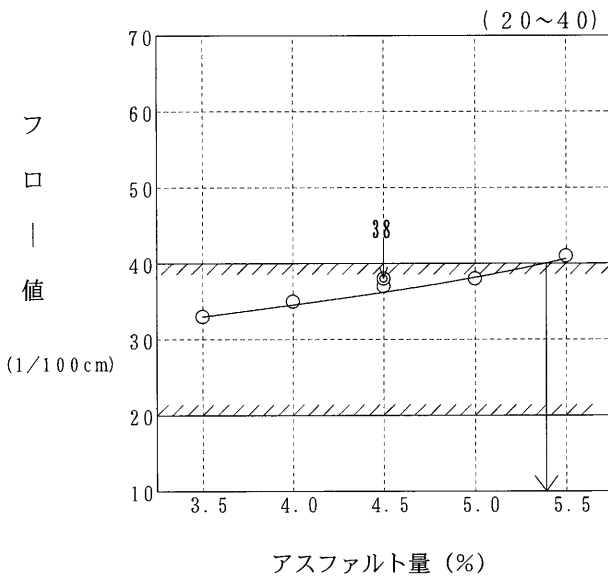
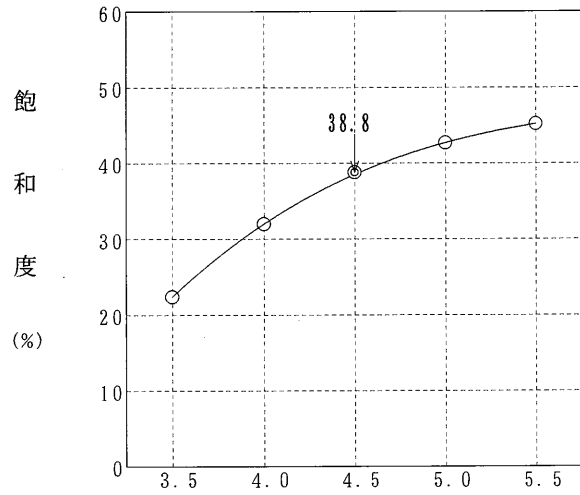
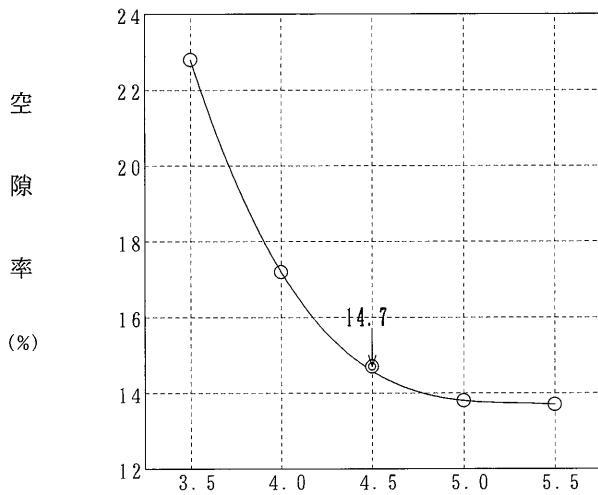
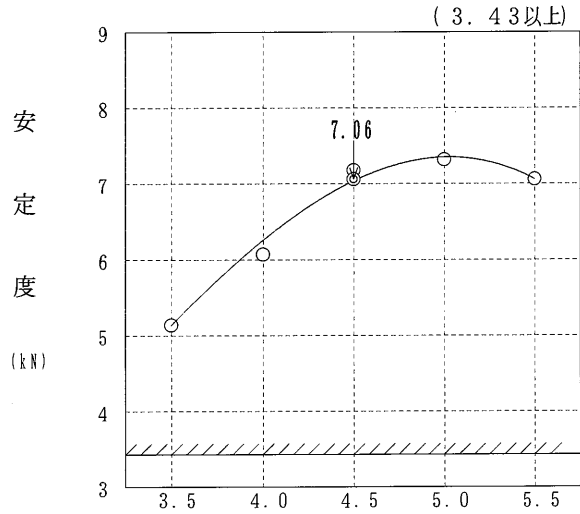
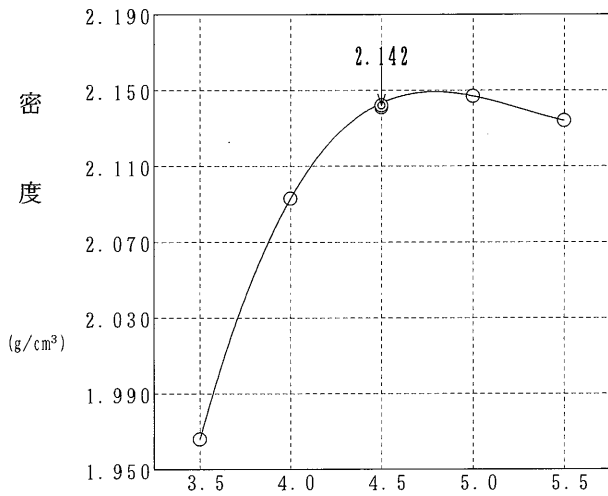
マーシャル安定度試験

目的 配合設計 (現場)

試験年月日 2026年 2月17日

混合物の種類 開粒度アスコン(13)

試験者 村島 誠治



現場配合の決定

目的配合設計

試験年月日 2026年 2月17日

混合物の種類 開粒度アスコン(13)

試験者 村島 誠治

1バッチ 1000 kg

	骨材配合比(%)	設計アスファルト量(%)	プラント配合比(%)	1バッチ質量(kg)	骨材累加質量(kg)
1 ビン	22.0		21.0	210.0	210.0
3 ビン	72.0		68.7	687.0	897.0
回収ダスト	1.0		1.0	10.0	907.0
石粉	5.0		4.8	48.0	48.0
アスファルト		4.5	4.5	45.0	45.0
合計	100.0		100.0	1000.0	1000.0

混合時間・・・・・・・・・・ ドライタイム 5秒 ウェットタイム 40秒